

■違法薬物使いません
富山ライオンズクラブ（LC、成田光雄会長）は26日、舟橋村の舟橋会館で薬物乱用防止講座を開き、同LC杯少年サッカー大会に出場した児童ら約150人が違法薬物の恐ろしさを学んだ。写真。

成田会長が「正しい知識を持ち、心身ともたくましくなって活躍してほしい」とあいさつ。富山中央署員が覚醒剤や大麻が

脳の機能を傷つけることや強い依存性について説明した。全員で違法薬物を使わないと宣言し、受講した児童に修了証が手渡された。

ライオンズクラブ国際協会創立100周年事業の一環で企画した。サッカー大会は25、26の両日、同村の高平メモリアル常

願寺スポーツパークで初めて開催。小学6年生以下の8チームが争い、マルーンが優勝、エヌスタイルが2位、スペランザが3位だった。

■フレッシュジュネニスはつらつ
富山市民スポーツレクリエーション祭のフレッシュジュネニス大会が26日、同市八尾スポーツアリーナであり、出場者約120人がはつらつとプレーした。写真。

富山市と市体育協会が開催。男子、女子、混合の3ダブルスによる団体戦を行い、17チームが出場した。予選リーグの後、順位に応じたトーナメント戦を実施。選手たちはチームメイトから声援を受け、白熱したラリーを展開していた。北日本新聞社共催。

▽A①婦中②大広田③藤ノ木 A、愛宕▽B①熊野②豊田



マルーンが優勝

富山LCカップ

富山ライオンズクラブ（LC）のLC100周年記念事業・富山ライオンズカップ2017は26日、舟橋村の高平メモリアル常願寺スポーツパークで開かれた。小学生以下による8人制サッカーの8チームが決勝トーナメントを争い、マルーン（富山市）が優勝した。大会には富山市、黒部市、舟橋村のチームが出場し、25日の予選リーグ順位に基づき対戦した。

②エヌスタイル③スペランザ

薬物防止講座も

大会に先立ち、舟橋会館で薬物乱用防止講座が行われ、大会参加児童が薬物の恐ろしさや、絶対に薬物に手を出さない心構えを学んだ。富山中央署生活安全課の窪野ひとみ課長代理が講師を務めた。一度薬物を使うと、心身に受けた悪影響は元に戻らないと説明し、「決まりを守ることは自分を守ること。手を出さない強い心を持ってほしい」と述べた。

優勝のマルーン

